

- 2日間の座り込み行動のべ150人参加!!
 - 全マスコミ(NHK除く)取りあげてくれました
- 座り込みは7/21明日が最終日です。協力をお願いします



集団的自衛権の行使容認に反対し、県庁前で座り込む人たち—富山市新総曲輪

許しません!」などと書かれた横断幕を掲げて座り込みに入った。

参加した団体職員金森圭介さん(33)は「一方的に決めたことを認めることはできない。力を合わせて反対を訴えていきたい」。村藤美枝子さん(64)は「子どもや孫たちの世代に、安全で平和な時代を受け継いで行くのは、今の大人の責任だ」と話した。(寺脇毅)

安倍内閣が目指す集団的自衛権の行使容認に反対し、富山市新総曲輪の県庁前公園で30日、座り込みが始まり、交代しながら計約90人が参加した。県平和運動センターが呼びかけ、7

集団的自衛権



7/21朝日新聞

行使容認を「阻止」

県庁前公園で座り込み

月2日までの3日間、各日午前10時から午後4時まで続ける。

この日朝の開会式では、県平和運動センターの山崎彰議長が「今年には戦後69年、自衛隊発足60年。ここまできてアメリカと一緒に戦うことができる国になろうとしている。力を合わせて阻止していかねば」とあいさつ。社民党幹事長で県連合代表の又市征治参院議員は「日本が大きく歩みを変えようとしているのに国会で議論をしなくてもいいのか。解釈変更でいいのか。憲法を守る義務のある内閣がそれを壊す行為を進めている。これは主権者国民に対する挑戦だ」と訴えた。シブプレヒコールを繰り返した後、参加者は「戦争をする国への改憲を

集団的自衛権の行使容認 反対! 緊急抗議行動

主催 富山県平和運動センター



7/21朝日新聞
富山
富山県庁前では座り込んで抗議する市民も—30日、富山市

いいんですか